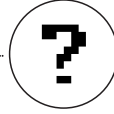


## Frequently Asked Question



いまだ聞けない



いまだ聞きたい

このコーナーでは読者の皆さんのインターネットに関する疑問や質問にお答えします。「?」と感じたことはどのようなことでも構いませんので、下記のメールアドレスまでご質問ください。なお、ご質問へのメールでの回答はできませんのでご了承ください。

ご質問はこちらまで  
im-faq@impress.co.jp

今月のポイント

- 1 無線LAN機能が付いたデジカメのメリットは？
- 2 Thunderbirdのベイジアンフィルターって何？



デジタル一眼レフカメラに無線LAN機能が付いた機種があると聞きましたが、どういう用途で使うものなんですか？  
(愛知県 岩瀬さん)



ニコンD2XやキヤノンEOS-1Ds Markなどのプロ用デジタル一眼レフには、オプションで無線LANユニットが用意されています。この無線LANユニットは、パソコンでファイルの転送方法として一般的に使われるFTPに対応しており、接続するデジタルカメラで撮影しながら並行してパソコンにデータを転送できるものです。この無線LANユニットは高価なものですが、プロカメラマンにとっては、非常に便利なものです。たとえばサッカーなどのスポーツ撮影の場合、グラウンド外で待機している記者が持つノートパソコンに、グラウンドのそばで撮影しながら写真を送信できるので、試合終了を待たずにカメラマンが撮影した画像をすぐに記者がチェックできます。撮影と並行しながら記事で使うための写真を選べるので、一刻を争う報道の場合は非常に力強い味方になります。ほかにも、スタジオ撮影の場合、デジタルカメラとパソコンをケーブルで接続して、

撮影した画像をパソコンに転送して、スタッフ全員でパソコンの大きなモニターでチェックすることもよくあります。製品の撮影では、細かなゴミやキズが商品に付いていないかどうかを確認したり、デザイナーやクライアントに仕上がりをチェックしてもらったりします。このときに、画素数が少なく画面も小さなデジタルカメラの液晶モニターよりも、大きなパソコンのモニターの方が見やすいからです。このような撮影でも、無線LAN機能の付いたデジタルカメラならケーブルを接続せずにパソコンに画像を送送できるので、カメラの取り回しがしやすく、ケーブルに足を引っかけるなど無用なトラブルを回避できます。

プロ用デジタル一眼レフ以外でも、デジタルカメラに無線LANを搭載するという試みは考えられているようです。オリンパスは、無線LAN機能を内蔵したコンパクトデジタ

ルカメラと昇華型プリンターの試作機を、展示会などで参考出品しています。デジタルカメラとプリンターをケーブルでつないだり、メモリーカードを取り出ししたりする必要がないので、ケーブルをつなぐ手間を省けるのが魅力です。

(カメラマン 伊達淳一)



2005年1月発売予定のデジタル一眼レフカメラ「ニコンD2X」に、IEEE802.11b/gに対応した無線LANユニット「WT-2」を装着した状態。価格はD2Xが63万円(税込) WT-2は未定。

撮影しながら並行して画像をPCに転送できる  
プロ向けだが、将来は一般向けに搭載の可能性も



Thunderbirdというメールソフトは、ベイジアンフィルターというもので自動的に迷惑メールをより分けてくれると聞きましたが、どういう仕組みなんですか？(東京都 細野さん)



Thunderbirdは、ウェブブラウザのMozillaやFireFoxを開発しているオープンソースコミュニティである「Mozilla Project」が開発しているメールソフトです。インターネットでよく使う機能を統合したブラウザ Mozillaの一部であるメール/ニュース機能をベースに開発されていて、無償で利用できます。

インターフェイスは、アウトLOOKエクスプレスとも似た、メールソフトでは一般的なものです。しかしHTMLメールの表示にはFirefoxと同じGeckoエンジンを利用しているので、インターネットエクスプローラのエンジンを利用している他のメールソフトに比べて、ウイルスなどの標的となることが少ないのも魅力の1つです。

さらに大きな特徴として「迷惑メールフィルター」機能があります。これは、受信したメールが迷惑メールかどうかを自動的に判断して、削除したり別のフォルダーに隔離したりできるという便利なものです。この「迷惑メールかどうか」を判定する仕組みに、18世紀の数学者トマス・ベイズが考え出した確率理論「ベイズ理論」を利用しているため、「ベイジアンフィルター」と呼ばれています。このベイズ理論とは「現在わかっている事実から未知の事を推定する」というものです。

ベイジアンフィルター方式の迷惑メールフィルターを初めて利用するときは、どんなメールが迷惑メールなのかを判断する材料がないので、どれが迷惑メールでどれ

が正常なメールか判定できません。そこでユーザーが、送られてきたメールを「これは迷惑メールである」とフィルターに教えていくようになっていきます。その情報が蓄積されるにつれて、少しずつ迷惑メールの判定ができるようになります。初めのうちは間違っただ判定をすることもあり、大切なメールが迷惑メールと判定されてしまうこともあります。その都度修正すると次第に間違いが減って、ユーザーが「これは迷惑メールだ」と考えるようなメールを正しくフィルターできるように「成長」していくのです。

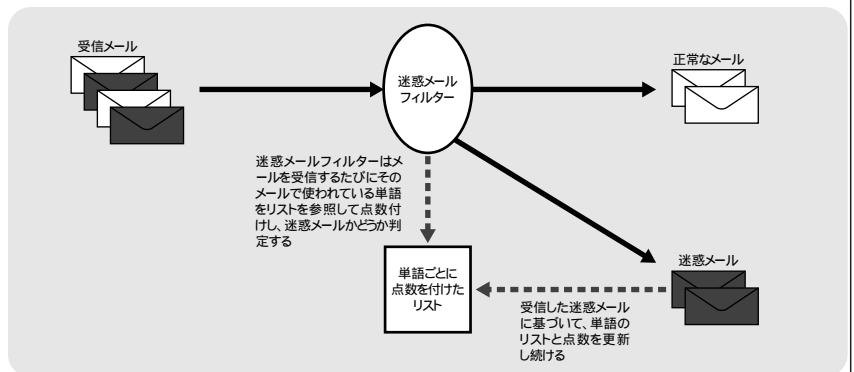
現在では、このような「学習する」フィルターが迷惑メール対策の主流となっています。以前は、迷惑メールの送信元となったIPアドレスをブラックリストにしたり、迷惑メールで使われることの多い単語を収集した辞書をつくってチェックするものが主

流でした。しかし、その手法では必要なメールまで迷惑メールだと見なしてしまう可能性があります。また、迷惑メール業者がIPアドレスを詐称したり、単語にわざと誤字を入れたりするなどの「フィルター対策」を行うようになってきました。それに加えて、人によってどれが迷惑メールで、どれがそうでないかは異なるため、臨機応変に対応できる学習型のフィルターに注目が集まっているのです。

ベイジアンフィルターはThunderbird以外にも、POPFileなど多くの迷惑メールフィルターソフトでも利用されています。しかし、それらはメールソフトとは別にインストールしなければならず、難しい設定が必要な場合もあります。しかしThunderbirdなら、簡単に自分専用のベイジアン迷惑メールフィルターが利用できるのです。

(水野貴明)

### 迷惑メールフィルターの仕組み





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)